

# 3.8 国際女性デー かながわの集い

## 2018

日時： 2018年3月13日（火） 18:40~20:00

受付 18:20~

会場： かながわ県民センター2Fホール（横浜駅西口徒歩5分）

講演： 「**これでいいの？女たちの働き方**  
**～生活時間を取り戻そう～**」

講師： 浅倉 むつ子さん（早稲田大学法学学術院教授）

3.8国際女性デーは、  
1857年にニューヨークで起きた工場火災で、多くの女性たちが亡くなったことを受け、1908年3月8日に女性労働者が賃金改善・労働時間短縮・婦人参政権を求めてのデモ行動が起源です。

1910年国際社会主義会議で「女性の政治的自由と平等のためにたたかう」記念日と提唱され、1975年国連で「国際女性デー」と制定されました。戦後の日本でも女性たちが運動を行い、女性も選挙権を得るようになりました。

それ以降、平和を守るたたかいと深く結びつきながら、子どもたちや働くもの全ての暮らしを守り、男女平等と女性の権利を求めて世界中の女性が励まし合い、行動する日として受け継がれ、神奈川では、今回59回目の開催になります。

世界中の女性たちが行動する日に、女性課題について学び、「わたしたちに何ができるか？何をしたらよいか？」をともに考えていきましょう。

## 【講師紹介】

浅倉 むつ子（あさくら むつこ）／早稲田大学法学学術院教授

東京都立大学大学院社会科学部研究科博士課程満期退学、法学博士（早稲田大学）。  
専門は、労働法、ジェンダー法。東京都立大学法学部教授を経て2004年から現職。  
日本学術会議会員（2003年～2014年）、日本労働法学会代表理事（2003年～2005年）、ジェンダー法学会理事長（2007年～2009年）などを歴任。

著書として、『男女雇用平等法論—イギリスと日本』（ドメス出版、1991年）  
『均等法の世界』（有斐閣、1999年）  
『労働とジェンダーの法律学』（有斐閣、2000年）  
『労働法とジェンダー』（勁草書房、2004年）  
『雇用差別禁止法制の展望』（有斐閣、2016年）等。

## 【主催】

3.8国際女性デーかながわの集い2018実行委員会

## 【後援】

一般社団法人 神奈川人権センター / 連合神奈川

## 【実行委員会参加団体】

女性会議神奈川県本部  
神奈川県母と女性教職員の会  
神奈川県退職女性教職員の会  
平和憲法を守り行動する神奈川女性の会  
連合神奈川女性委員会

## 【会場】

〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町

2-24-2

